

2026年Q1（第1四半期）の米国VC投資動向

本稿では、Venture Monitor Q1 2026 のデータに基づき、2026年Q1（1～3月）の米国VC投資動向を概観する。

【総括】

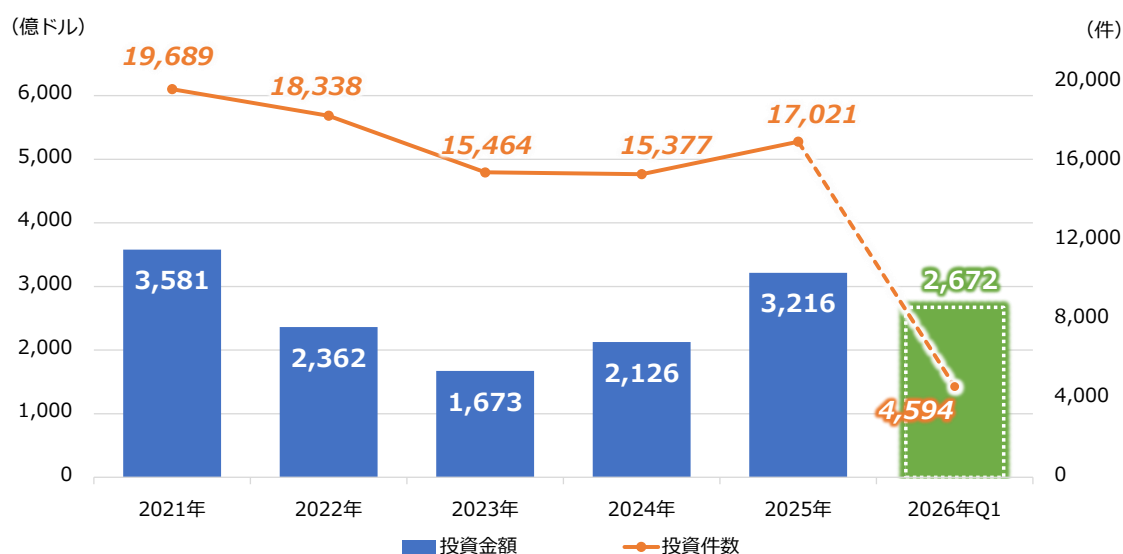
- ・2026年Q1のVC投資金額は、複数の大口投資案件があったため、四半期実績としては過去最高を記録した。
- ・VC投資先企業のExit価額についても、超大型案件（SpaceXによるxAIの2,500億ドルでの買収）の存在により、2026年Q1は四半期実績としては前例のない水準に達している。
- ・2026年Q1のVCファンド組成金額は、2023年から2025年まで続いていた年間組成金額の減少傾向を脱して、上昇に転じている。

1. VC投資

（1）2026年Q1のVC投資金額は記録的な水準

2026年Q1のVC投資金額は2,672億ドルと、四半期の実績としては過去最高を記録した。これにより、2026年のVC投資金額は、1四半期のみで、すでに2021年（3,581億ドル）および2025年（3,216億ドル）の通年実績に次ぐ既往第3位に達している（図表1）。一方、2026年Q1の投資件数（4,594件）は、2025年通年（17,021件）の27.0%と、ほぼ例年並みの水準である（図表1、図表2）。

図表1 VC投資の推移（金額・件数）

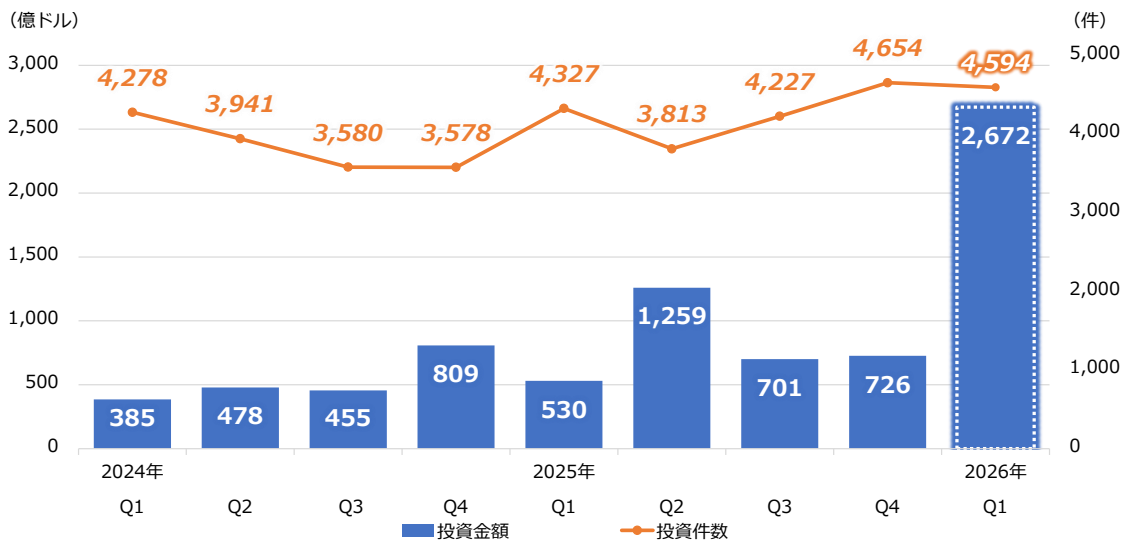


（出所：Venture Monitor Q1 2026、VEC作成）

四半期推移をみると、2026年Q1のVC投資金額（2,672億ドル）は、四半期実績の既往ピークである2025年Q2（1,259億ドル）の2倍を超える、前例のない実績となっている（図表2）。

Venture Monitorによれば、より少数の企業に、より多額の資金がVCから流入する動きが加速化しており、二極化の傾向が強まっているという。上位5件の超大口投資案件を除外すると、2026年Q1の投資金額は73.2%減少して716億ドル前後と、前四半期並みの水準に収まるとのことである。

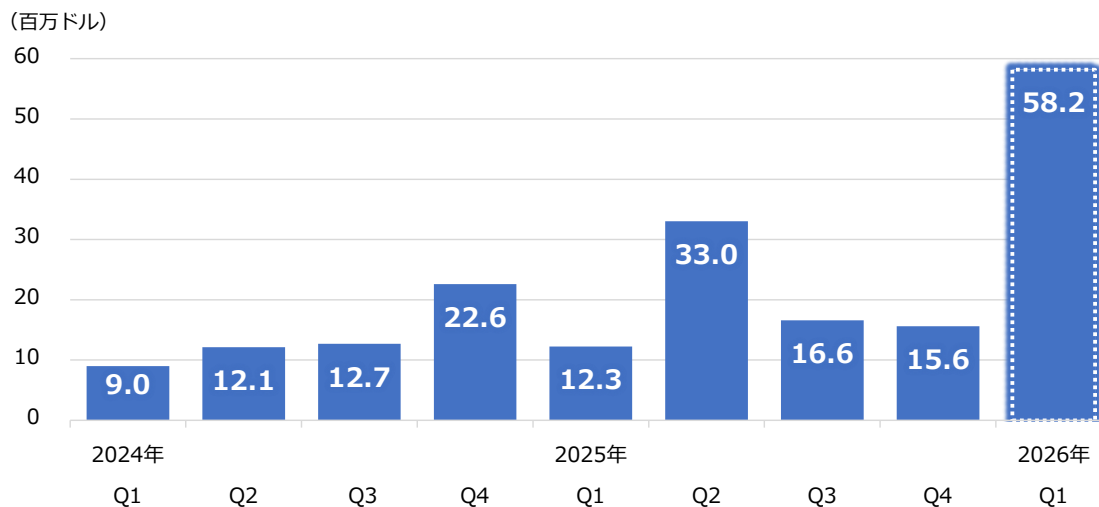
図表2 四半期別VC投資の推移（2024年Q1～2026年Q1）



（出所：Venture Monitor Q1 2026、VEC作成）

図表2のデータから算出した四半期ごとの平均投資金額を、図表3に示す。2026年Q1のVC平均投資金額は58.2百万ドルと、2025年Q2の33.0百万ドルを上回り、既往ピークを大幅に更新している。

図表3 四半期別VC投資の平均投資金額推移（2024年Q1～2026年Q1）



（出所：Venture Monitor Q1 2026、VEC作成）

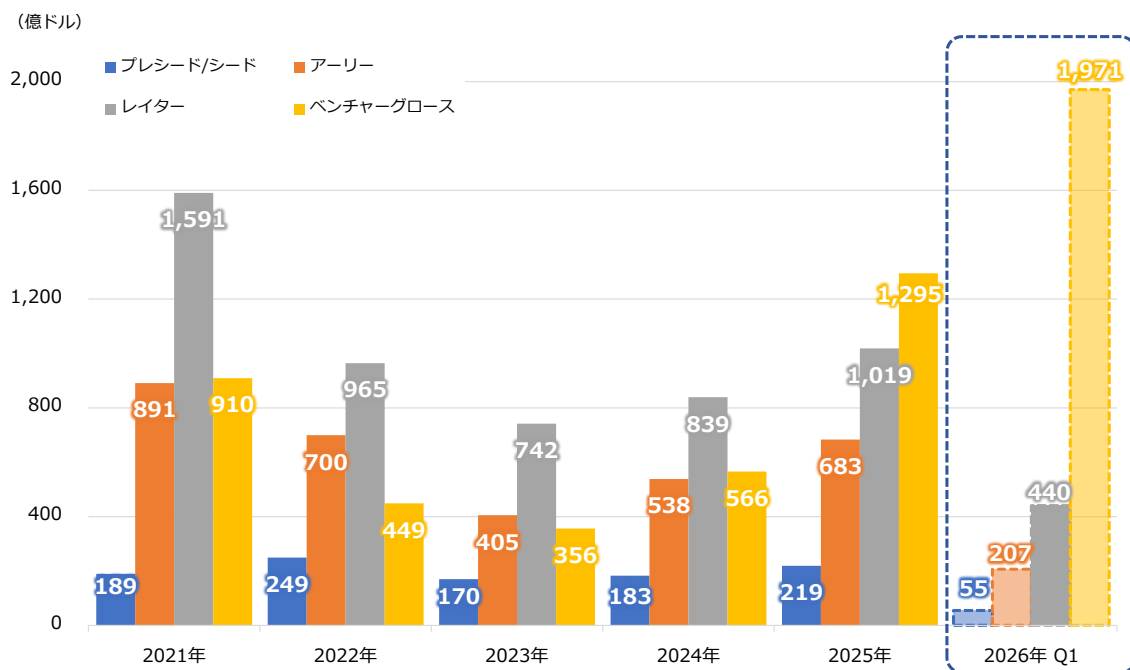
(2) 2026年Q1のステージ別VC投資動向：「ベンチャーグロース」が大幅な伸び

2021年以降のステージ別投資金額は、図表4に示すとおりである。

各ステージについて、2026年Q1の投資金額を前年（2025年）の年間投資金額と対比すると、「プレシード/シード」は25.1%（55億ドル/219億ドル）、「アーリー」は30.3%（207億ドル/683億ドル）、「レイター」は43.2%（440億ドル/1,019億ドル）となっている（参考図）。

ところが、「ベンチャーグロース」のみ152.2%（1,971億ドル/1,295億ドル）と、すでに前年（2025年）の年間投資金額の1.5倍の水準に達している。冒頭に述べたとおり、2026年Q1のVC投資金額（2,672億ドル）は、1四半期のみで、すでに2021年（3,581億ドル）および2025年（3,216億ドル）の通年実績に次ぐ既往第3位に達しているが、その要因は、「ベンチャーグロース」の大幅な伸びに求められる。

図表4 ステージ別VC投資金額の推移



（出所：Venture Monitor Q1 2026、VEC作成）

（参考）2026年Q1のステージ別VC投資金額の推移（2025年通年対比）

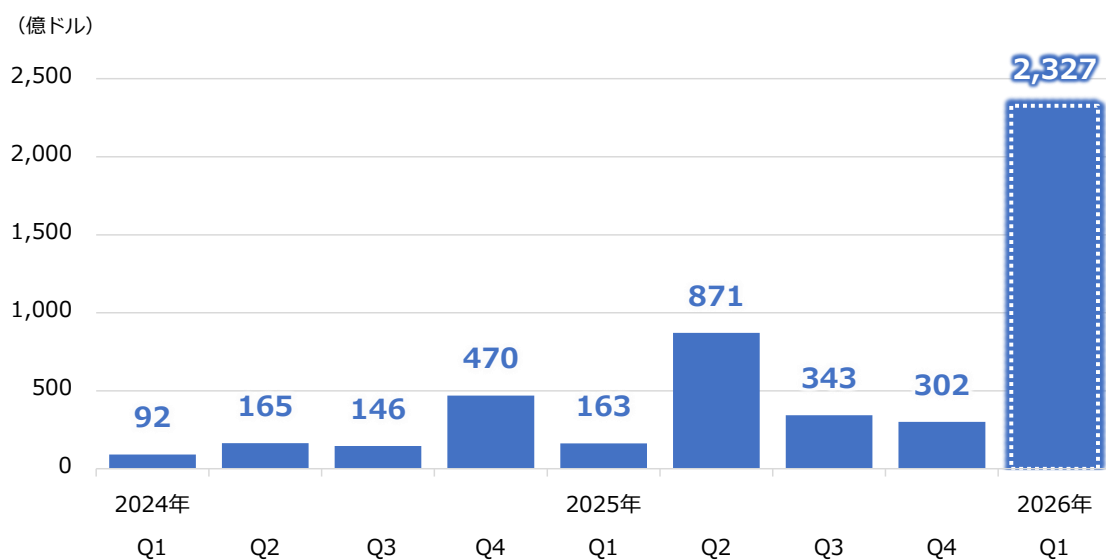
	(億ドル/%)		
	2025年通年	2026年 Q1	対比
プレシード / シード	219	55	25.1%
アーリー	683	207	30.3%
レイター	1,019	440	43.2%
ベンチャーグロース	1,295	1,971	152.2%
合計	3,216	2,672	83.1%

（出所：Venture Monitor Q1 2026、VEC作成）

(3) ユニコーン向けの投資金額の四半期推移 (2024年Q1~2026年Q1)

2026年Q1のVC投資金額が記録的な伸びを示した要因として、前項で「ベンチャーグロース」の大幅な伸びを挙げたが、これと同様に、2026年Q1にはユニコーン向けの投資金額(2,327億ドル)が四半期実績の既往ピークである2025年Q2(871億ドル)の2.5倍を超える、前例のない実績となっている(図表5)。

図表5 ユニコーン向け投資金額の四半期推移 (2024年Q1~2026年Q1)



(出所: Venture Monitor Q1 2026、VEC作成)

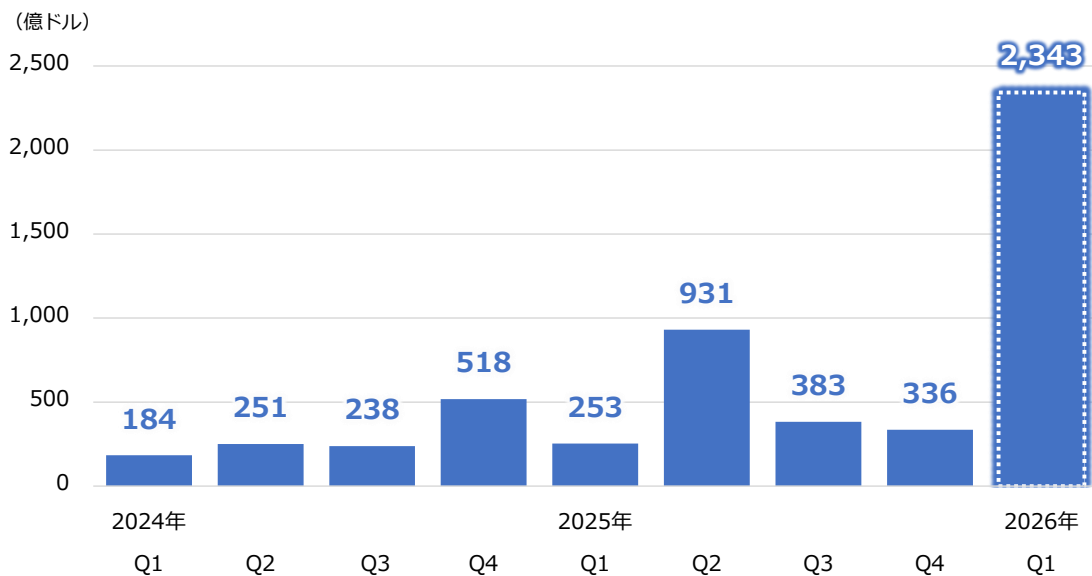
(4) CVC 参画投資案件の投資金額の四半期推移 (2024 年 Q1~2026 年 Q1)

前項のユニコーン向け投資金額と同様に、2026 年 Q1 の CVC 参画投資案件の投資金額^(注1)も大幅な伸びを示している。

(注1) CVC 参画投資案件の投資金額：CVC 出資投資案件の総投資金額で、CVC 以外の投資家による投資金額も含む

2026 年 Q1 の CVC 参画投資案件の投資金額は 2,343 億ドルと、こちらも従来のピークである 2025 年 Q2 の 931 億ドルの 2.5 倍を超える、前例のない実績を記録している (図表 6)。

図表 6 CVC 参画投資案件の投資金額の四半期推移 (2024 年 Q1~2026 年 Q1)



(出所：Venture Monitor Q1 2026、VEC 作成)

(5) まとめ

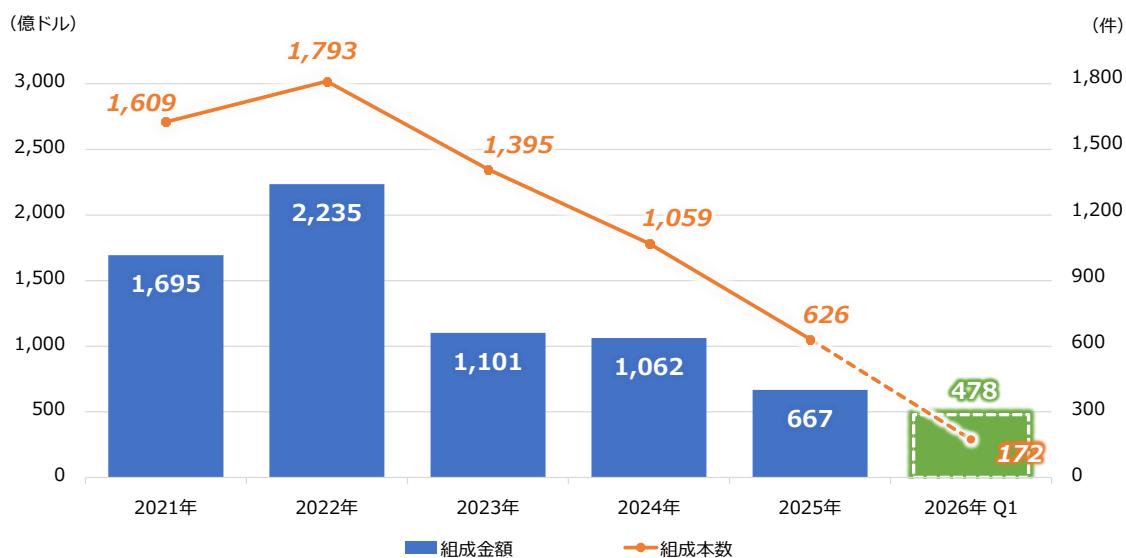
2026 年 Q1 の VC 投資金額が記録的な伸びを示した要因は、二極化の進展に伴う超大口投資案件の存在によるものと考えられる。ここまで述べたとおり、「ベンチャーグロース」、「ユニコーン」、「CVC 参画投資」のいずれもが過去に前例のない伸びを 2026 年 Q1 に示していることが、大口投資案件の存在を示唆しているといえよう。

2. VCファンド組成

図表 7 に示すとおり、2026 年 Q1 の VC ファンド組成金額は 478 億ドルと、2025 年通年の 667 億ドルに対し 71.7% に達しており、2023 年以降のファンド金額に比べて組成のペースが速い。

一方、ファンド組成本数は 172 本で、前年通年の 626 本の 27.5% の水準である。

図表 7 ファンド組成の推移



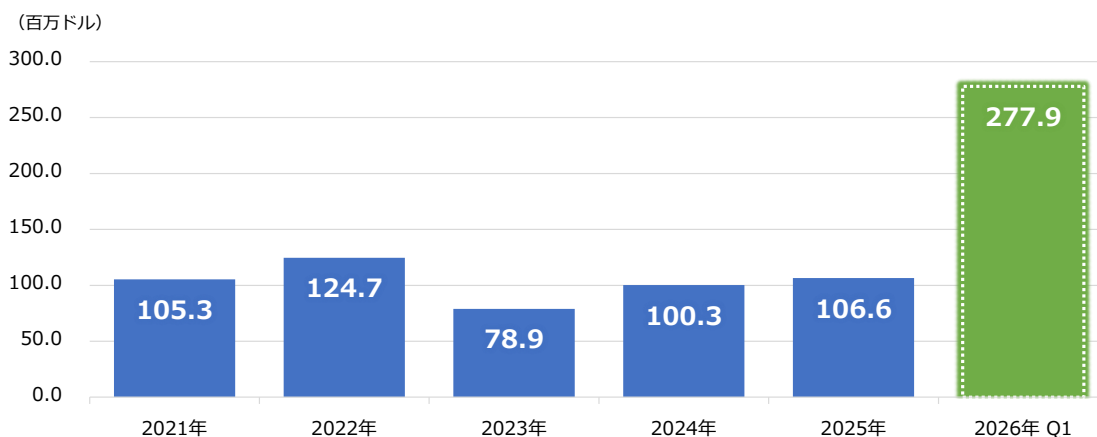
(出所：Venture Monitor Q1 2026、VEC 作成)

図表 7 のデータから算出したファンドの平均組成額の推移を、図表 8 に示す。

2026 年 Q1 の平均組成額は 277.9 百万ドルで、2021 年から 2025 年までの 5 年間の平均組成額、103.2 百万ドルの 2.7 倍に達している。

この平均ファンド組成額の上昇は、ファンド 1 本当たりの規模の大口化を反映したものと、Venture Monitor はみている。

図表 8 ファンドの平均組成額の推移 (2021 年～2026 年 Q1)



(出所：Venture Monitor Q1 2026、VEC 作成)

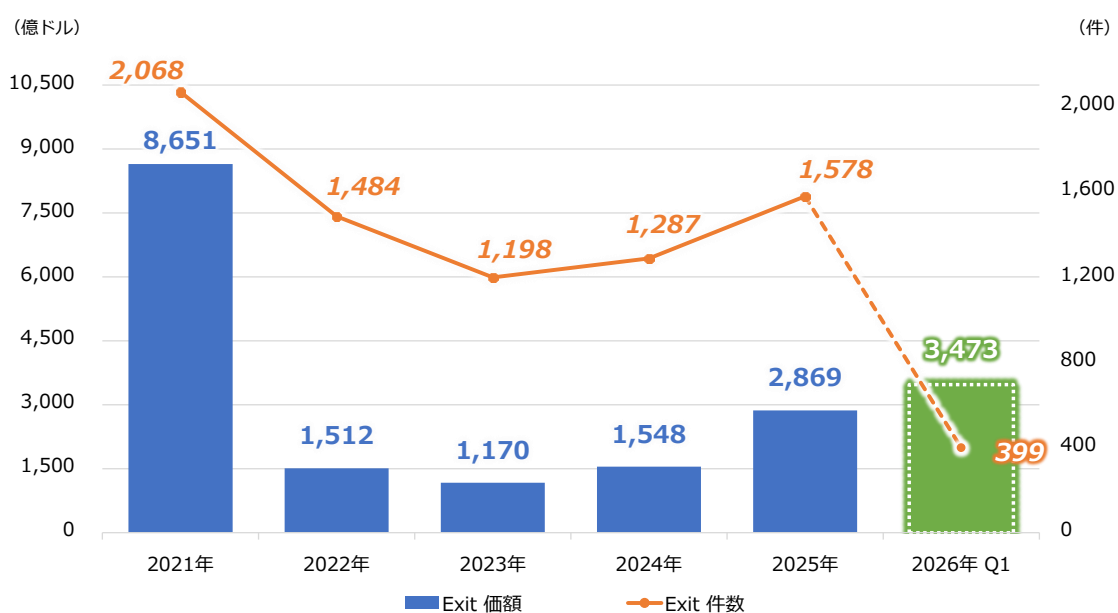
3. VC 出資先企業の Exit

図表 9 は、VC 出資先企業の Exit の推移である。2026 年 Q1 の VC 出資先企業の Exit 価額^(注2) は 3,473 億ドルと、四半期の実績としては過去最高記録を大幅に更新した(後述の図表 10 参照)。これにより、2026 年の Exit 価額は、1 四半期のみで、すでに年間既往ピークの 2021 年(8,651 億ドル) に次ぐ金額に達している。

(注2) Exit 価額は、VC 出資先の Exit 案件について、①株式公開時(IPO、直接上場、SPAC 経由のリバースマージャーを含む)のプレマナーバリュエーション額(株式公開前の段階での企業価値)、および、②買収金額が開示された M&A 金額の合計

一方、2026 年 Q1 の VC 出資先企業の Exit 件数は 399 件で、2025 年通年の 1,578 件に対して 25.3%の水準にとどまっている。

図表 9 Exit の推移 (価額・件数)



(出所: Venture Monitor Q1 2026、VEC 作成)

図表 10 は、2024 年 Q1 以降の VC 出資先企業の Exit 動向を四半期別に示している。

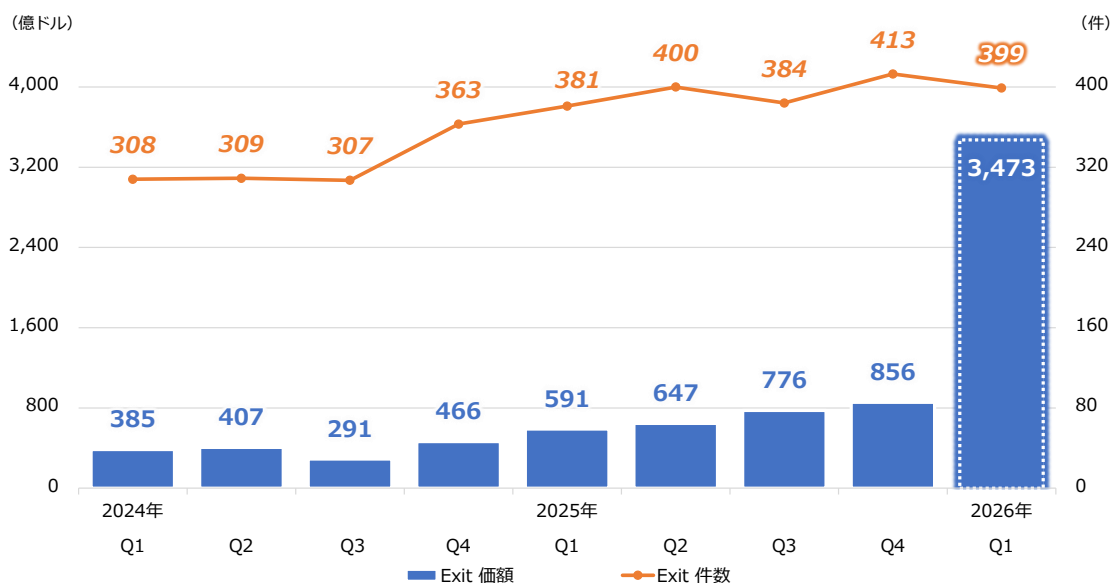
Venture Monitor のデータによると、2026 年 Q1 の Exit 価額、3,473 億ドルは、四半期実績として、かつてのブーム期に記録した 2021 年 Q2 の 2,353 億ドルという既往ピーク値を大幅に更新している。

ただし、2026 年 Q1 における VC 出資先企業の Exit 総額（3,473 億ドル）の 72%は、SpaceX による xAI の 2,500 億ドルでの買収^(注3) という単一取引によるものであり、これを除くと、Exit 総額は 973 億ドルに減少するが、それでも、ブームが終焉した 2022 年 Q1 以降では最高金額となっている。Exit のマーケットにおいても大口案件への集中化が窺えると、Venture Monitor ではみている。

(注3) SpaceX と xAI の両社とも、イーロン・マスク氏が率いる会社であり、通常の M&A というよりも、グループ企業間の資産統合の意味合いが強い

一方、2026 年 Q1 の VC 出資先企業の Exit 件数（399 件）は、2025 年 Q1～Q4 の 4 四半期の平均件数（395 件）並みの水準である。

図表 10 四半期別 Exit の推移（2024 年 Q1～2026 年 Q1）

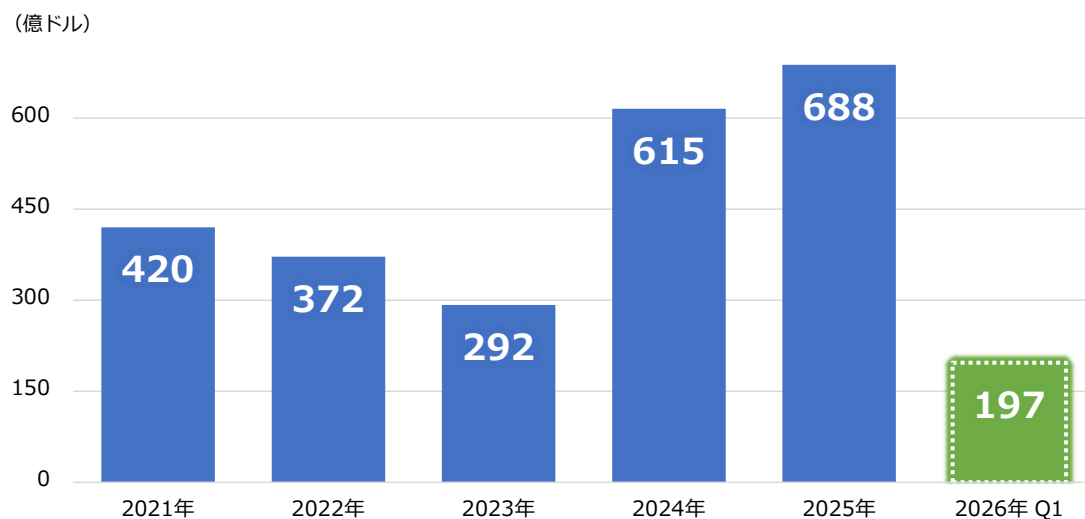


(出所：Venture Monitor Q1 2026、VEC 作成)

4. VC 出資先企業のデット調達金額の推移

2026 年 Q1 の VC 出資先企業の債券発行や借入によるデット調達金額は 197 億ドルで、2025 年に記録した既往ピークの 688 億ドル対比 28.6%と、前年の 1/4 のペースをやや上回る水準である（図表 11）。

図表 11 VC 出資先企業のデット調達金額の推移



(出所：Venture Monitor Q1 2026、VEC 作成)

以 上